



お口の健康ネットワーク 会報

Oral Health Network Newsletter vol.10. 2011. 9. 1



回生

木村歯科医院 院長
木村 康裕

歯科医師人生が 30 年を過ぎた。

図は私（昭和 29 年生まれ）の年表でもある。

大学 2 年の時に「差額徴収」が社会問題化した。大阪東三国の「歯の 110 番」に端を発したものであった。

連日、マスコミに採り上げられ新聞記事のスクラップが瞬く間に一杯になった。

当時、歯科医療の現状を知らなかったので、「講義では学べないものを社会から学ぼう」と社会歯科医療研究会（小畑文也部長）に入部した。

「保険医療制度、川上武著」などの輪読会をし、「よりよい歯科医療を求めて」をテーマに講演会を企画し、歯科医師のあるべき姿を模索した。

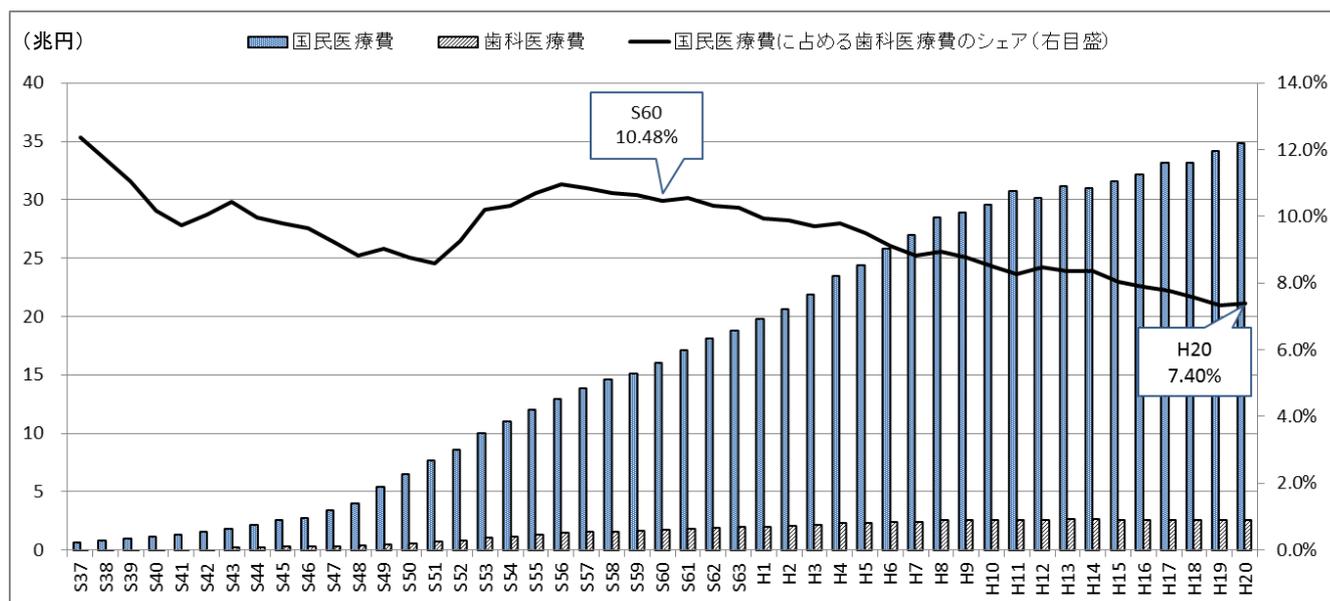
昭和 54 年に卒業し、昭和 61 年将来に不安を抱えながら開業した。

昭和 59 年に本人負担が 1 割、平成 9 年に 2 割、そして平成 15 年には 3 割になった。

国民医療費に占める歯科医療費の割合も図のように低下傾向が続いている。

自民党政権下で、「社会保障の構造改革」の名の下に診療報酬が抑制され厳しい時代が続いた。

この図、昭和 56 年以降はどうも私の体力と相関している。



厚生労働省「診療種類別国民医療費及び構成割合の年次推移」より作成

平成 18 年に診療中に意識を消失し、救急搬送された。

くも膜下出血であった。

開頭しないで「血管内治療 コイル塞栓術」を受け、一命をとりとめた。

幸いに後遺症もなく約半年で社会復帰した。

入院中、家族、友人、スタッフ等のお蔭で診療も継続できた。

特に「つまようじ法」導入後で、患者さんも継続して受診していただいた。

終診時には「先生、大丈夫？お大事に！」と励ましの言葉もいただいた。

平成 21 年に政権交代が成立し、平成 22 年診療報酬が 10 年ぶりにプラス改定になった。

しかし、大震災の影響もあり「社会保障・税一体改革成案」が発表されている。

国民皆保険 50 周年を迎えた今、大震災からの復興と社会保障としての国民皆保険拡充を望みたい。

「1 業種の経済的盛衰は 30 年周期である」との説がある。

この図が再び右肩あがりになることを切望する。

さらに、わたしの体力も上昇しますように・・・

木村 康裕 (きむら やすひろ)

〔略歴〕

昭和 29 年 大阪市北区生まれ

昭和 54 年 岐阜歯科大学 (現 朝日大学歯学部) 卒業

大阪医科大学 口腔外科学講座入局

昭和 55 年 同講座 助手

昭和 59 年 枚方市民病院 口腔外科医長

昭和 61 年 大阪市北区にて木村歯科医院開設

●今後の行事日程

H23 年 月 日	内容	開催地	講師等	時間 (予定)
9/10 (土)	理事会	岐阜	—	16:00~18:00
9/11 (日)	合同講演会	岐阜	永山正人 角舘直樹	10:00~11:50
	第 3 回通常総会		—	12:00~12:40
	市民公開講座		渡邊達夫	14:00~15:30
10/16 (日)	予防歯科臨床セミナー 2 回コース (1 回目)	大阪	黒瀬真由美 小畑文也	10:00~16:00
11/6 (日)	予防歯科臨床セミナー 2 回コース (2 回目)	大阪	黒瀬真由美 小畑文也	10:00~16:00

10 月 16 日、11 月 6 日に予定しているセミナーについて、11 月 6 日はすでに満席、10 月 16 日についても空きは若干名となっております。今後のセミナー開催は H24 年 1 月以降で現在調整中です。日程が確定次第、ご案内いたします。

診療室訪問

いえさき歯科



■診療室概要
所在地: 大阪市阿倍野区昭和
町 5-11-6
チェア: 5 台
スタッフ: 7 名 (Dr1 名、DH3
名、助手 2 名、受付 1 名)
診療時間: 9:40~12:40、14:
30~19:30、休診日: 土曜午
後、日、祝日
患者数: 1 日約 40 名

大阪市阿倍野区で平成 2 年に開業し、昨年 20 周年を迎えた、いえさき歯科院長の家崎勝生先生にお話を伺いました。

— 4 年前に移転されたのですね

開業して 10 年くらい経ったところから、手狭になり、どこかいい場所があれば移りたいと考えていたのですが、なかなか移転できず、ようやく 4 年前に近くでよい物件が見つかり実現しました。



— 予防専用のチェアをつくられています

移転前はチェアが 3 台で、そのうち 1 台をメンテナンスに使っていたのですが、今は 2 台をメンテナンス専用にして、患者さんが多いときは 3 台メンテナンスに使うときもあります。

治療のほうは、一般歯科以外にも矯正やインプラント、顎関節症など、一通りのことには対応できるようにしています。

— つまようじ法は早くから取り入れられたのですね

13 年前くらいでしょうか。大学時代の同級生から、岡山で予防専門にやっている診療所があると聞き、スタッフ全員を連れて p m j 歯科の黒瀬先生のところに見学に行きました。そこで実際にブラッシ

ング指導も受け、これはすごいなと思いましたね。つまようじ法は歯間部を磨くには大変適した方法ですし、歯科衛生士にマスターさせてぜひ当院でもやってみたいということで始めました。

— 導入はスムーズに行きましたか？

最初は難しかったです。割とドラスティックにやったほうではないかと思えます。急に予防に変えたので、来られなくなった患者さんもいました。歯ぐきの状態の悪い方にブラッシングを勧めていたのですが、歯磨きなんかして欲しくないという人もいたりして。歯周病に関心のある患者さんは増えていきましたが、逆にそういうのに興味のない患者さんは減っていったと思います。今ほど予防に対する関心が高くなかったというのもあるかもしれません。

つまようじ法の導入はただ単に新しい治療法を取り入れるというのではなく、システムを変えることになるので、リスクに感じる場合もあるかもしれません。当院では、最初は p m j 歯科のやり方をお手本としてそっくり真似させていただきました。そのうちだんだん当院のやりかたにアレンジしている部分があるので、今もまったく同じやり方というわけではないですが。

— メンテナンスの患者さんも多いようですね

当院ではメンテナンスで来られている方が 500 人くらいいらっしゃいます。歯周病が治って喜んでくれて、気持ちいいのでまたやってもらいたいという方は継続来院していただけます。そういう患者さんは状態が悪くなることがあまりないですね。小さいむし歯ができたりすることはありますが。

一方で、メンテナンスが続かないケースも結構ありますが、これは大阪人の気質も関係しているかも

しません。「もうええやろ」というような感じで。ただ、3、4年ぶりに来院されて案外悪くなっていないという人もいます。そういうケースを見ても、つまようじ法はいい方法だなと再認識させられます。定期的にメンテナンスに来ていただくのが一番ですが、セルフケアだけでも歯周病が再発しなければそれでもいいと思っています。歯ブラシだけ買いに来られる方もいらっしゃいます。要は、患者さんの歯が悪くならなければいいのですから。



— つまようじ法をこれから取り入れるような歯科医院ではどのように始めるのがよいでしょうか

大きく変えようと思うと勇気が必要かもしれませんが、ちょっとずつ変えようとしてもなかなか難しい面もあると感じています。まずは患者さんにつまようじ法を体験してもらって、気持ちいいとか、いい反応をいただける患者さんを作ったりするところから入れればよいとは思いますが、それだけでは山を越えられないような気がします。やはり、私の経験からは、思い切って p m j 歯科の方法をそっくりそのまま真似るのが早いと思います。私も最初は予防といってもどうやっていいか分からなかったのですから。

また、当院では、新しいスタッフが入るたびに p m j 歯科に見学に行かせていただいたり、渡邊先生や長浦さんにも直接指導してもらったりと、定期的に勉強し、スキルアップの機会も設けてきました。

今はお口の健康ネットワークという NPO 法人もできましたので、予防にどこから取り組んでいいか分からないという人にとっては、この NPO は非常

に入りやすい会ではないかと思います。

— 今後つまようじ法が広まるにはどんなことが必要でしょうか？

やはりブラッシングの良さを実感してもらうことが大切だと思います。歯周病は自覚症状がない場合が多いので、ブラッシングをさせていただいて初めて分かる部分があります。一人一人体験してもらうのは時間がかかりますが、この積み重ねが大切でしょう。

当院では最初のブラッシング指導に 50 分くらい時間を割いています。それくらい時間をかけて、この方法がいいと思ってもらえると、また次回来院していただけます。次回来られた時にきれいにできていますよ、とか、良くなりましたね、と言ってあげると、またやろうということになり、歯周病がすっかり治れば紹介患者にもつながっていきます。紹介で来られた方が歯科衛生士を指名されることもありますよ。

最初のつかみのところで、ブラッシングの術者の技術、説明能力や患者さんをモチベートする力がとても重要だと思います。そういうスキルをより高めていきたいと思っています。



家崎 勝生 (いえさき まさお)

1987 年 徳島大学歯学部卒業

1988～1990 年 奥田歯科 勤務

1990 年 大阪大学矯正科 研修の後 いえさき歯科開業

事務局からのお知らせ

●会員サイトについて

以前ご案内しておりますが、改めて会員サイトへのアクセス方法をご案内いたします。

●お口の健康ネットワークホームページ

<http://www.oral-health-network.jp>

から、「会員専用ページ」にアクセスしていただくと、下記のサイトが表示されます。

●お口の健康ネットワーク メンバーサイト

<http://www.ohn-member.com>



「メンバーサイトへ入る」をクリックすると、ログイン画面が表示されますので、ユーザー名、パスワードを入力してください。

ユーザー名 : ご登録電話番号(半角でハイフンも含めて) (例)012-345-6789

パスワード : 会員番号 ohn (例)123456ohn

(会員番号は封筒の宛名シールにも記載している 6 桁の数字、ohn は半角小文字)

現在、下記のような内容を掲載しております。

- ・会報
- ・会員名簿
- ・総会、理事会の議事録
- ・認定歯科衛生士登録申請書、推薦状
- ・ホームページ歯科医院検索ページへの登録申込フォーム

今後会員の皆様のご要望に合わせて、内容を充実させてまいりたいと思います。
会員サイトについてのお問い合わせ等ございましたら、事務局までご連絡ください。

●活動報告

歯科衛生士認定講習会

日時:平成 23 年 6 月 5 日(日)13:00~16:00

会場:ベル歯科衛生専門学校(岡山)

参加者数:9 名

■講師 渡邊 達夫 先生



予防歯科臨床セミナー (2 回コース)

日時:1 回目(基礎編)

平成 23 年 6 月 12 日(日)10:00~16:00

2 回目(実践・応用編)

平成 23 年 8 月 7 日(日)10:00~16:00

会場:東京八重洲ホール(1 回目)、

総評会館(2 回目)

参加者数:1 回目 49 名、2 回目 44 名

■講師

pmj 歯科診療所院長 黒瀬真由美 先生

小畑歯科医院院長 小畑文也 先生



(編集後記)

この会報も第 10 号を迎えました。これまでご執筆や取材にご協力いただいた先生方に心より御礼申し上げます。今後より紙面を充実できるよう、努力していきたいと思っております。また、会員の皆様からの投稿もお待ちしております。

(事務局/草野栄路)

お口の健康ネットワーク会報 Vol.10

2011 年 9 月 1 日発行

発行: NPO 法人お口の健康ネットワーク

〒700-0953 岡山市南区西市 541-1

TEL. 086-244-4692 FAX. 086-244-1351

<http://www.oral-health-network.jp>

E-mail: info@oral-health-network.jp